



2021年6月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
 東京税関羽田税関支署


羽田空港貨物取扱量

総取扱量が3カ月連続、積込量は4カ月連続、取卸量は3カ月連続で増加

概要

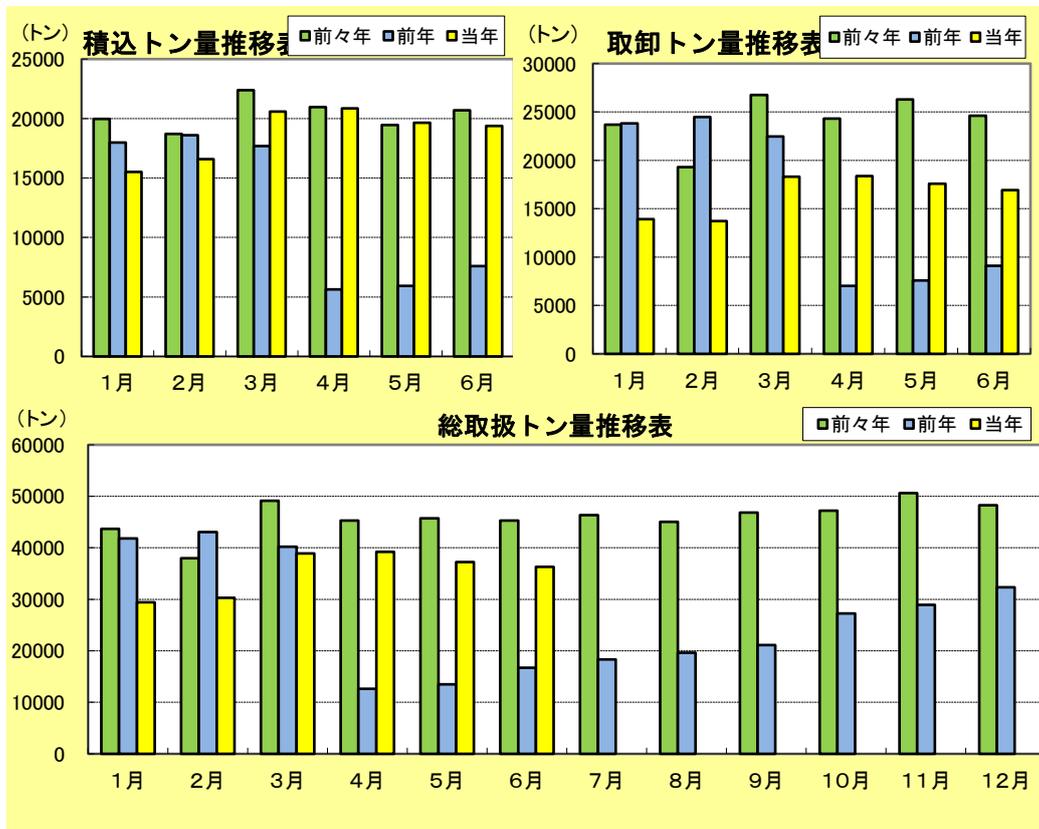
2021年6月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 36,308トン(前年同月比 117.1%増)

積込量 19,383トン(同 155.0%増)

取卸量 16,925トン(同 85.6%増)

となり、前年同月比でみると、総取扱量と取卸量が3カ月連続でプラス、積込量は4カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,167トン(前年同月比 112.2%増、シェア11.0%)

その他地域通関 9,421トン(同 323.4%増、同 89.0%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、4カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,708トン(前年同月比 60.8%増、シェア 47%)

その他地域通関 5,311トン(同 81%増、同 53%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、3カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 8,795トン(前年同月比 82.2%増)

取卸量 6,906トン(同 112%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は4カ月連続でプラス、取卸量は3カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年6月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,286トン(前年同月比 244.8%増、シェア 27.3%)

ドライ貨物 3,422トン(同 34%増、同 72.7%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物18.1%(同72.7%増)、果物48.4%(同887.9%増)、野菜等16.5%(同177.4%増)、植物(切花等)7.2%(同281.1%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年6月			2020年6月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,708	160.8%	100.0%	2,927	36.7%	100.0%
生鮮	1,286	344.8%	27.3%	373	30.1%	12.7%
ドライ	3,422	134.0%	72.7%	2,554	38.0%	87.3%